

高木復興大臣「霞が関ふくしま復興フェア」ぶら下がり会見録
(平成28年7月21日(木) 1235~1239 於) 合庁4号館1F)

1. 質疑応答

(問) ランチの喜多方ラーメンのお味のほうはどうでしたか。

(答) とてもおいしかったです。比較的あっさりしていて、何か喜多方では朝から食べているらしいですね。「朝ラー」と言うらしいですけれども、なるほど、朝から食べられるラーメンだなという感じがしました。とてもうまかったですね。それから、福島のお米を使ったピラフ、チャーハンも食べましたけれども、これもとてもおいしくいただいて、いつも昼御飯はばたばたといい加減に食べているものですから、今日はゆっくりとおいしいものをたくさんいただきました。

(問) あそこの食堂を使われることも多いんですか。

(答) 私は直接、あそこではなくて、普段は、混雑するので、実はちょっともらいに行って、部屋で食べたりはしています。

(問) 福島とか結構、視察とかに行かれていますと思うんですけれども、現地でもやっぱりラーメンとかは食べられるんですか。

(答) ラーメンは喜多方や会津のほうですから。やはり沿岸部ですと、魚介類など、そういったようなものをよくいただきますね。本当においしいですし、何よりもやっぱり安全です。福島というとすぐに風評がいろいろとあるんですけれども、本当においしいですし、それから市場に出ているものは全部安全なものでありますから、皆さん方も安心して食べていただきたいと思えますし、今日もこの「霞が関ふくしま復興フェア」で、そういった風評払拭に大いに役立つのではないかなというふうに思います。私も桃を、今が旬だということで、おいしい桃を試食させていただきました。記者の皆様もよかつたらずひ試食をしていただいて、大いに宣伝してください。

(問) 実際、霞が関復興フェアが始まって、もう何日かたちましたけれども、改めてちょっと思い、所感をお願いできますでしょうか。

(答) もともと経産大臣の発案から始まったことでもありますけれども、今年は13の省庁で復興フェアをやっているということで、大変ありがたいと思えますし、力強く思います。私もオープニングのときに、御出席の政務に対して、ぜひ大臣もそれぞれの省庁での復興フェアにお出ましをいただきたいという話をさせていただきましたが、早速御対応いただいて、多くの省庁での開催のフェアに大臣もお出ましをいただけるということでございます。そういった多くのフェアをやることによって、皆さん方も広く広報もしていただけると思えますし、福島の食の安全というものが

大いにPRできて、それが福島の復興につながるということだと思っておりますし、大変大きな期待を持っておりますし、今日も大変にぎわっていらして、私自身、びっくりしています。こんなにたくさん来ていただけたとは思っていませんでしたけれども、本当にたくさんの方に来ていただいて、ありがたいと思います。このエリアは、一般の方が入りにくいのがちょっと難点ではありますが、用務で来られている方たちは、お客様ですが、お立ち寄りいただいているようでありまして、大変ありがたいと思っています。

(問) 今日には桃を購入されましたけれども、これはどうやって、いつ食べる予定ですか。

(答) これは持って帰って、私と、今、娘と一緒に住んでおりますので、娘も喜ぶと思いますし、あとは大臣室のスタッフの皆さんに早速帰って剥いて、食べていただきたいというふうに思っています。

(以 上)